



# CHAPTER 3

これからのアクション

既往の取り組みと本協議会のキーワードから、3つの基本方針と基本的戦略・重点事業を設定しました。

## ■ 基本方針

### I

「東北最古の焼き物の町」  
にむけたまちづくり

本郷焼を取り入れた景観の修景や、本郷焼に関するイベントや活動をより盛り上げることで、本郷地域に訪れた人が「東北最古の焼き物の町」だと感じることができる、雰囲気のあるまちなみづくりを目指します。



### II

暮らしを楽しくする  
まちづくり

飲食店の充実にむけた検討や、休憩・集う空間の整備などを進めることで、本郷地域に暮らす人も訪れた人も、本郷地域で楽しく過ごせるような、まちなかの魅力向上を目指します。



### III

広くつながっていく  
まちづくり

情報発信の強化や、只見線や周辺観光と連携した観光ルートの検討などにより、より広くつながりをつくることで、住民や訪れる人とが一体となってにぎわいづくりを目指します。



## ■ 基本的戦略と重点事業

### ● 「東北最古の焼き物の町」を誇りに思うまちなみづくり

- I-1 本郷焼でつなぐ、灯りとサインのみちづくりプロジェクト
- I-2 みんなで作ろう！町中に本郷焼いっぱいプロジェクト
- I-3 せと市プロジェクト
- I-4 住みたくなる・出店したくなるまちなみづくり

### ● まちなかの魅力向上にむけたコンテンツづくり

- II-1 本郷地域の「食」発掘プロジェクト
- II-2 まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト
- II-3 なんて素敵なまちなんだ！再確認プロジェクト
- II-4 向羽黒山城跡もすごいぞ！プロジェクト

### ● 情報発信のしくみづくり

- III-1 本郷地域の魅力を伝えるプロジェクト

### ● いろんな魅力・周辺地域と連携したにぎわいづくり

- III-2 只見線や周辺観光と連携した、まちなか誘導プロジェクト

●「東北最古の焼き物の町」を誇りに思うまちなみづくり

I-1 本郷焼でつなぐ、灯りとサインのみちづくりプロジェクト

本郷焼の行灯や陶板サイン照明によって情緒漂う夜の本郷地域のまちなかを演出するとともに、夜を楽しむ場を設けることでそこに滞在して楽しめるプログラムを展開し、本郷地域らしい夜のまちなかの雰囲気づくりに取り組む。

【実施内容】

- ・本郷焼の行灯を瀬戸町通り等に設置
- ・陶板サイン照明の制作と設置
- ・本郷地域の夜を楽しむプログラムづくり ← アンケート結果の反映

【期待される効果】

- ・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出
- ・雰囲気の良い夜のまちなか空間の創出

会津美里町・焼物組合

次年度の展開

本郷焼の行灯・サインの恒久設置にむけた事業検討

I-2 みんなで作ろう！町中に本郷焼いっぱいプロジェクト

本郷焼の作品をまちなかのさまざまな場所に分散して配置することで、住民や訪れた人が「東北最古の焼き物の町」だとひと目で分かるようなまちづくりにむけた、景観修景に取り組む。

【実施内容】

- ・本郷焼の作品を、各住宅、路地や水路空間に分散して配置
- ・窯元による作品制作とその作品をまちなかに配置
- ・地域住民を対象にした本郷焼体験＋作品をまちなかに配置

【期待される効果】

- ・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出
- ・地域住民の、まちなみへの愛着の醸成

会津美里町・焼物組合

中学生事業の継続＋新たな本郷焼の設置

●まちなかの魅力向上にむけたコンテンツづくり

II-1 本郷地域の「食」発掘プロジェクト

本郷地域のまちなかの飲食店不足の課題解決にむけて、本郷地域の野菜や郷土料理などを中心とした飲食メニューの開発、飲食のできる機会の創出に取り組む。

【実施内容】

- ・本郷野菜などの食材と本郷焼とのコラボプロジェクトの実施
- ・本郷地域の郷土料理のメニュー発掘や、食べ歩きフード等の検討
- ・イベント時や常設の店舗など、本郷地域の「食」の提供や農産物を買える場での創出の検討 ← アンケート結果の反映

【期待される効果】

- ・本郷地域の農産物の PR、付加価値化
- ・来訪者や地域住民が飲食できる場の創出

町民（農家等）  
・ 商工会

次年度の展開

複合実証実験の継続：水路近くの休憩スポットでのミニイベント＋本郷野菜×本郷焼、郷土料理の提供

II-2 まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト

地域住民が集まって作業をするような集会所や、駐車場、子供の遊び場など、住民の暮らしや来訪者のニーズにあわせた空間を検討することで、まちなかの魅力向上を進める。

【実施内容】

- ・本郷第一小学校跡地計画のニーズに合わせた再検討
- ・路地裏ポケットパーク、水路の活用
- ・まちなかギャラリー実証実験の実施

【期待される効果】

- ・まちなかの回遊性と魅力の向上
- ・身の丈に合った計画による空間整備実現性の高まり

会津美里町・商工会・観光協会

●情報発信のしくみづくり

III-1 本郷地域の魅力を伝えるプロジェクト

インバウンド対応や「東北最古の焼き物の町」の PR など、現状の情報発信を補強し、本郷地域の魅力発信を推進する。

【実施内容】

- ・SNS やホームページ、QR コードによるインバウンド対応等の情報発信の強化
- ・「東北最古の焼き物の町」の PR 強化 ← アンケート結果の反映
- ・周辺市町村イベントでの本郷地域の PR

【期待される効果】

- ・効果的な PR による本郷地域の認知度の向上
- ・来訪者、移住者などの交流人口の増加

会津美里町・焼物組合・観光協会

次年度の展開

インバウンド対応の情報発信方法の検討

●いろんな魅力・周辺地域と連携したにぎわいづくり

III-2 只見線と周辺観光と連携した、まちなか誘導プロジェクト

会津美里町の立地特性を生かし、町内にとどまらず周辺観光や只見線など広域的な連携によって、より多くの来訪客を本郷地域に呼び込む。

【実施内容】

- ・本郷駅舎一帯のまちのエントランスとしての魅力強化
- ・周辺地域とのモデルルート創出やイベント協働の検討  
→あやめ祭り等イベントとの連携や周辺観光ルートとの連携
- ・只見線と連携、まちなかへの誘導  
→トウクトック活用、会津本郷駅から歩きたくなる仕掛けづくり
- ・信用金庫の年金ツアーや DC 等との連携

【期待される効果】

- ・周辺観光目的といった、新規来訪者の増加
- ・地域全体による魅力強化

会津美里町・焼物組合・観光協会

DC（只見線）との連携・観光モデルルートの検討

### I-3 せと市プロジェクト

「せと市」をよりまちなかに開かれたものとしていくことで、「東北最古の焼き物の町」の風情や雰囲気づくりにつなげる。

#### 【実施内容】

- ・せと市の実施場所、実施方法等の検討 ← アンケート結果の反映

#### 【期待される効果】

- ・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出

会津美里町・焼物組合

まちなかに広がるような「せと市」の開催方法の検討

### I-4 住みたくなる・出店したくなるまちなみづくり

かつて策定された「まちなみ景観補助事業」を再活用し、地域住民がまちなかの修景に取り組みやすくなることで、まちなかの景観づくりを推進し、住みたい・出店したい人の創出を促進する。

#### 【実施内容】

- ・まちなみ景観補助事業の見直しと、再活用にむけた調整
- ・空き店舗の修景を先導し、起業者や出店者へのアピール力を高める

#### 【期待される効果】

- ・「東北最古の焼き物の町」としての景観の創出
- ・地域住民にとっても住みよい環境づくりの推進
- ・まちなかの新規店舗増

会津美里町

まちなみ景観補助事業・再活用にむけた検討

### II-3 なんて素敵なまちなんだ！再確認プロジェクト

本郷地域の魅力を住む人や子どもたちが再確認する取り組みや、宿泊スペースの整備を図ることで、滞在しながらゆっくりとまちなかや周辺をめぐってもらい、滞在型の観光の推進に取り組む。

#### 【実施内容】

- ・本郷焼でおうちでごはんプロジェクト（日常での本郷焼活用普及に向けた取組み）
- ・本郷焼の体験プログラム等とセットにした、まちなかの空き家を活用した宿泊スペースの整備

#### 【期待される効果】

- ・まちや本郷焼への住民の愛着の醸成
- ・空き家等の活用、滞在型観光の展開

会津美里町・焼物組合・観光協会

宿泊先の候補検討＋実証実験の実施

### II-4 向羽黒山城跡もすていぞ！プロジェクト

本郷地域未来ビジョンの策定にあたり、史跡向羽黒山城跡保存活用計画との整合性や連携をはかる。

#### 【実施内容】

- ・本郷地域の玄関口となる、本郷インフォメーションセンター、窯の美しいわたて等文化施設に対する住民ニーズの把握
- ・向羽黒山城跡資料館をはじめとした、本郷焼だけではない地域の魅力伝えるための具体的な施設プラン等の検討
- ・官民連携による施設運営の検討

#### 【期待される効果】

- ・本郷地域未来ビジョンと史跡向羽黒山城跡保存活用計画事業との相乗効果、施設の魅力向上

会津美里町

文化施設の変更事業との連携

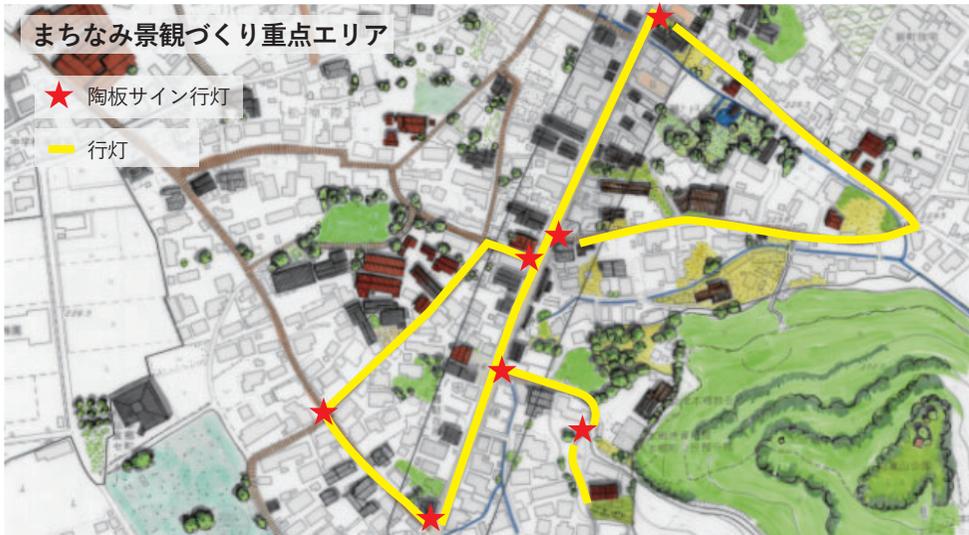
★主要な担当者案：地域の既存の取組みと合わせて実施していく。

## 重点事業 I - 1. 本郷焼でつなぐ、灯とサインのみちづくりプロジェクト

### 1. 背景と目的

住民アンケートでも住民のみなさんの関心が高かった「夜のまちなか」について、本郷地域の夜のまちなかの暗さを活かし、趣きのあるまちなみづくりに取り組みます。本郷焼の行灯や陶板サイン照明等によって、情緒漂う夜を演出します。また、行灯の灯りやサイン照明とともに家々の明かりを含めて、ほのかな灯りを楽しむ夜のまち歩きや、イベント Bar のオープンなど、滞在して楽しめるプログラムを展開し、地域住民にも来訪者にも愛される本郷地域らしい夜のまちなかの雰囲気を醸成していきます。

### 2. 対象範囲



### 3. 実施内容

#### ①本郷焼の行灯を主要な通りに設置

住民アンケートでも住民のみなさんの関心が高かった「夜のまちなか」について、本郷地域の夜のまちなかの暗さを活かし、趣きのあるまちなみづくりに取り組みます。既存の本郷焼の行灯を、瀬戸町通りや向羽黒山城跡 - 本郷インフォメーションセンターへの通りなどまちなかの主要な通りに設置することで、情緒漂う夜の本郷地域のまちを演出し、本郷焼の町の雰囲気を醸成していきます。



#### ②本郷焼の陶板サイン行灯を主要な辻に設置

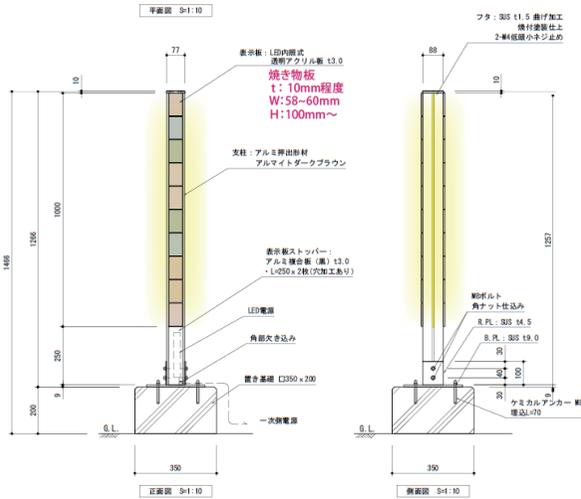
瀬戸町通りからまちなかに入っていくと魅力的な路地がはりめぐらされており、焼き物の町の雰囲気を感ずることができます。大通りから裏道へ行ってみたいと思わせる仕掛けの一つとして、代表的な路地への入り口や辻に本郷焼の陶板を使用したサイン兼照明等を常設で設置していくことで、昼間でもサインとして機能し、日常においても「焼き物のまち本郷」らしい夜のまちなかの雰囲気の向上を図っていきます。

#### ③夜を楽しむプログラムづくり

夜の趣のあるまちの展開にむけて、本郷焼で照らされた雰囲気あるまちなかに滞在しより楽しんでもらうための、様々なプログラムづくりを検討していきます。既存のイベント等と組み合わせながら、本郷地域の夜のまち歩きの定着を目指します。

#### 4. 事業実施のための主な要件と事業イメージ

##### ◆陶板サイン照明の実証実験結果による今後の検討事項



##### 検討事項（複合社会実証実験より）

- ・陶板だからこそできる、よい光の見せかたとして、模様の開き具合や、均等に制作しやすい1枚の陶板の大きさ、昼間も美しい模様や色合いなど、試作を継続していきます。
- ・本郷焼の新たな広がりとして、窯元さんの協力を得ながら、将来的な製品化を目指していきます。

##### ◆陶器の灯りのイメージ



「やきもの生産日本一の土岐市」の陶器ランプ

出典：土岐市観光協会

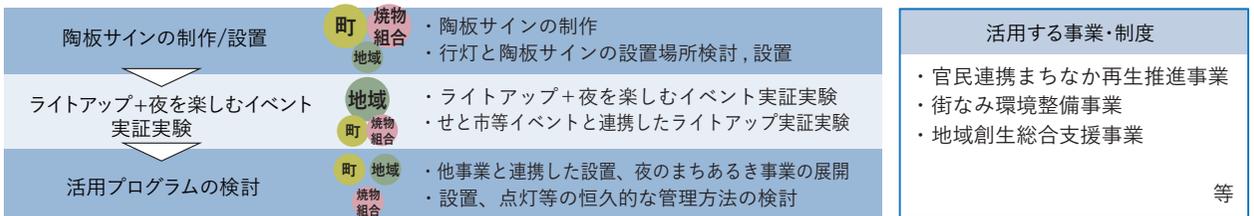
##### ◆夜を楽しむ場 イメージ



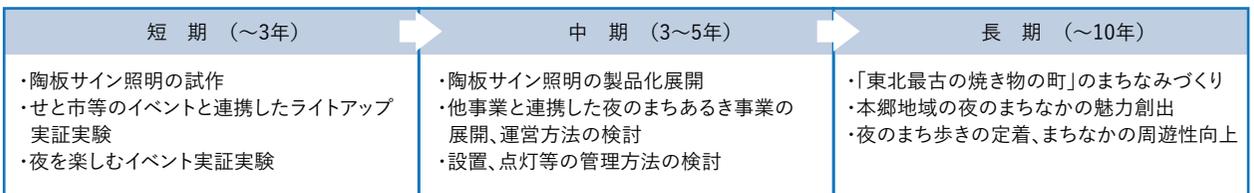
灯りがともると、自然と人が立ち寄る

酔月窯での夕涼み会の様子

#### 5. 事業スキーム



#### 6. スケジュール



## 重点事業 I - 2. みんなで作ろう！町中に本郷焼いっぱいプロジェクト

### 1. 背景と目的

協議会でも多くの意見があった「まちを歩くだけで、焼き物の町だ！と思えるようなまちなみづくりがしたい」に向けて、まちなかの要所に本郷焼作品の配置に取り組みます。窯元の作品だけではなく、本郷学園の陶芸部など地域の生徒や住民のみなさんにも本郷焼制作に参加してもらい、本郷のみんなで制作した作品を配置していくことで、焼き物の町のまちなみづくりを進めるとともに、住民がまちなみづくりに参画できる機会をつくります。来訪者だけではなく、住民にとっても「焼き物の町」としての愛着を育て、誇りに思えるまちなみづくりを推進します。

### 2. 対象範囲



### 3. 実施内容

#### ① 本郷焼の作品をまちなかに設置

本郷のまちなかの路地、水路、ポケットパークなどの公共スペースとともに、各住戸に「本郷焼」の作品を設置することで、暮らしている人も訪れた人もまちなかを歩くだけで「焼き物の町」だと感じることでできるまちなみづくりに取り組んでいきます。また、それらの本郷焼作品を巡ることで、まちあるきを楽しむ仕掛けとしての活用を図ります。

#### ② 各住戸への本郷焼の設置（地域住民の陶芸体験）

住民アンケートでも本郷焼のまちなかへの設置は関心の高い項目だったことから、窯元だけではなく住民のみなさんにも陶芸体験をしてもらい、制作した作品を家の玄関先などに飾ってもらうことで、身近なところからのまちなみづくりを推進します。また「東北最古の焼き物の町」であることの誇りや愛着を持つ気持ちの醸成を図ります。すでに連携のある本郷学園の陶芸部との取り組みなど、可能なところから進めていきます。



本郷学園陶芸部作品 出典：ミサトノ

#### 4. 事業アイデア

##### ◆大きな整備ではなく、小さな工夫で「焼き物の町」のまちなみをつくる！：岐阜県土岐市の事例

美濃焼の一大産地で市内に大小 200 以上の窯元があり、陶磁器生産量日本一の土岐市では、焼き物のまちをアピールする取り組みのひとつとして、住民の家のポストに陶器のポストを採用したり、「とっくりのまち」をテーマとして焼き物が町中に置かれているなど、それらを見ながら歩くだけで楽しい、ささやかな工夫がされている。



##### ◆インパクトのある象徴的な置物をまちなかに点在させることで、焼き物の町をアピール！：滋賀県甲賀市信楽町

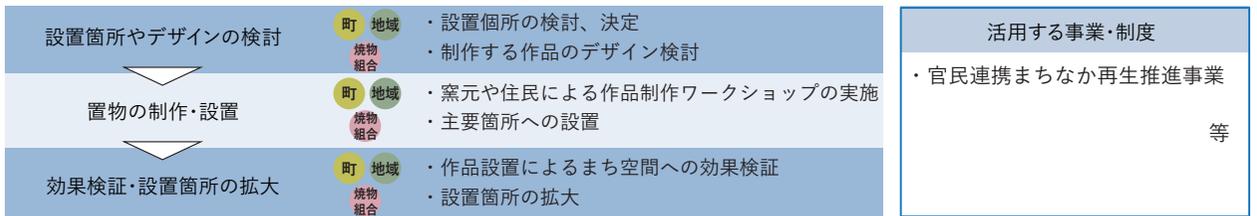
信楽焼のたぬきがまちなかの様々なところに置かれていて、「焼き物の町」としての強烈なインパクトを与えている。



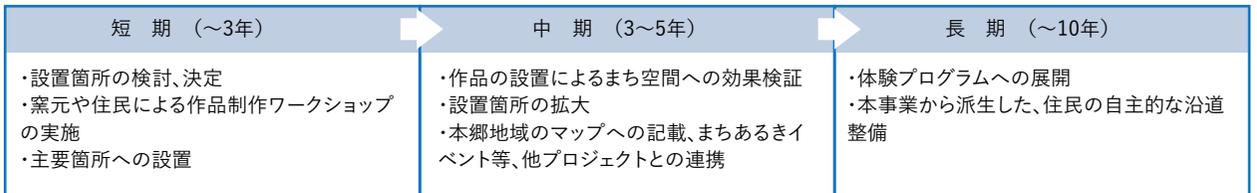
出典：甲賀市信楽町観光協会

本郷焼の発祥でもある「鬼瓦」など、インパクトのある素材をモチーフとして生かして、まちをアピールする

#### 5. 事業スキーム



#### 6. スケジュール



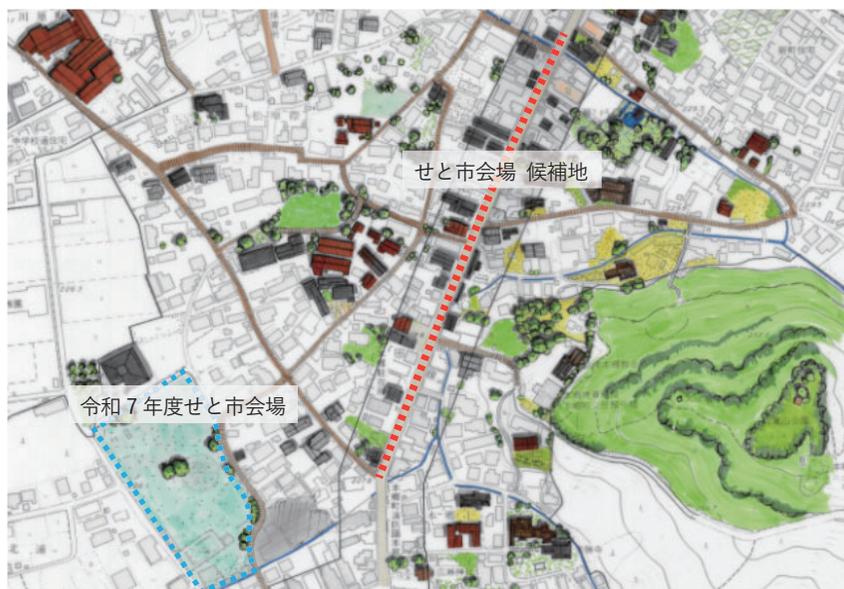
## 重点事業 I - 3. せと市プロジェクト

### 1. 背景と目的

協議会やせと市アンケートでも関心の高かった「風情のあるせと市」「昔のようなせと市」の実施にむけて、瀬戸町通りでの開催に取り組みます。また、せと市への来訪者の多くがせと市会場だけの観光にとどまっている現状を踏まえ、まちあるきマップ作成など本郷地域のまちなかを回遊してもらえるような仕掛けづくりにも取り組み、せと市会場だけではなく本郷地域のまちなか全体ににぎわいを創出します。

「せと市」をよりまちなかに開かれたものとしていくことで、「東北最古の焼き物の町」の風情や雰囲気づくり、住民が誇りに思えるまちなみづくりにつなげます。

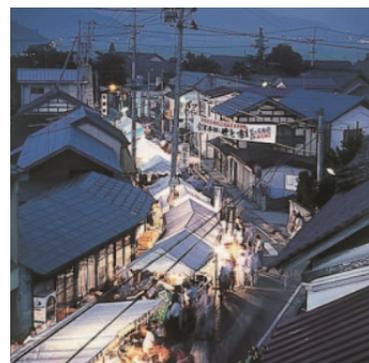
### 2. 対象範囲



### 3. 実施内容

#### ①瀬戸町通りでのせと市の実施検討

協議会やせと市アンケートにて、「現会場は回りやすくて良い」「作品を見やすい」という意見の一方で、「瀬戸町通りでのせと市が本郷の誇り」「風情のあるせと市」というように、せと市の実施場所や方法については関心が高いことが分かっています。より愛されるせと市を目指し、瀬戸町通りでの実施検討に取り組みます。



過去の瀬戸町通りでのせと市の様子

#### ②せと市を拠点としたまちあるき

せと市には毎年多くの来訪者がありますが、せと市会場だけの観光で終わってしまっている現状がせと市アンケートからも分かっています。せと市会場だけではなく、各窯元でじっくりと本郷焼を買い物したり、路地散策（重点事業 I - 1、2 などによる本郷焼を感じるまちなみづくりと関連）をする楽しみ方や、本郷焼以外にも向羽黒山城跡など、興味を向けてめぐってもらえることを目指した取り組みです。「本郷のまちなか全体がせと市会場」となるように、一体的にまちあるきをしてもらうイベントを推進します。

## 4. 事業イメージ

### ◆燕三条 工場の祭典 新潟県燕市・三条市

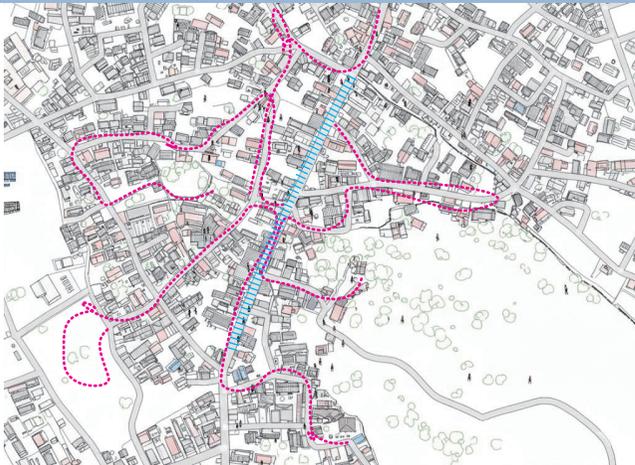
普段は一般公開されていない金属加工を中心に、ものづくりを行う多種多様な工場を一斉開放し、見学や体験をすることができるオープンファクトリーイベント。「ものづくりのまち 燕三条」として、この地を訪れることによって、職人たちの技と心に出会うことができることを目指して、2013年から始まり、はじめは小さな取り組みから、今ではナイトイベントも開催するなど、年々充実させている。



出典：「燕三条 工場の祭典」



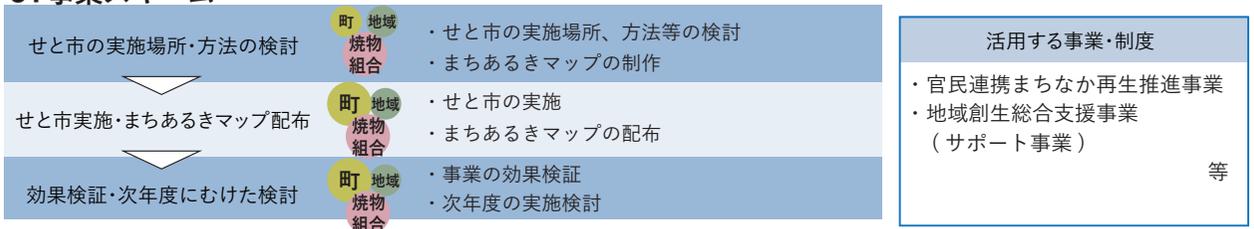
焼き物を販売するだけでなく、職人の技を見る、体験する、まち全体を歩き回る取り組みに広がっていく。



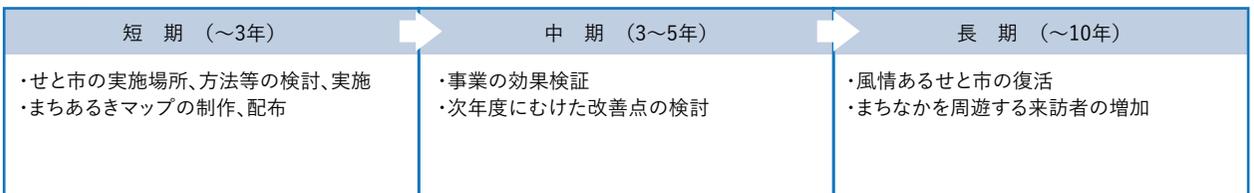
トクトックで会場とまちなかをつないだり、行灯の灯りで会場とまちなかをつなぐ etc



## 5. 事業スキーム



## 6. スケジュール



## 重点事業 I-4. 住みたくなる・出店したくなるまちなみづくり

### 1. 背景と目的

まちなみづくりを進める上で、建物の修景は大きな要因の一つとなります。かつて整備された「まちなみ景観補助事業」の活用目指すとともに、空き店舗の修景を先導していくことで、「東北最古の焼き物の町」としてのまちなみづくりを進めます。

また、すでに着手している空き店舗の修景や、雰囲気ある建物の修景を先導することによって、本郷地域への移住者や出店者を誘導し、交流人口や定住人口の増加を目指します。

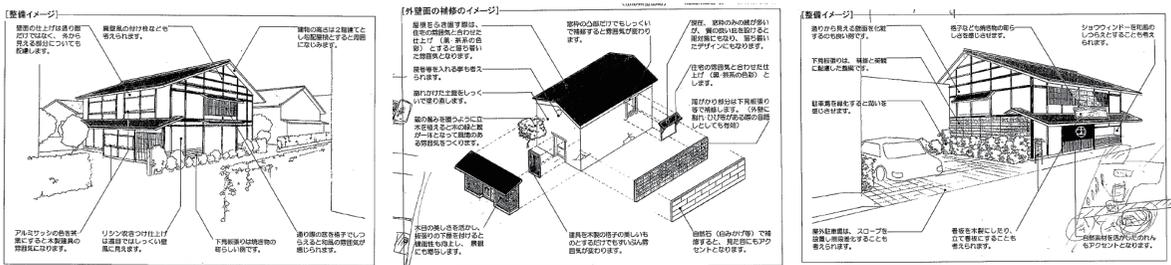
### 2. 対象範囲



### 3. 実施内容

#### ①住宅の修景の実施（まちなみ景観補助事業の見直し）

かつて本郷地域で活用されたまちなみ景観補助事業内容が、いまの本郷地域のまちなかに活用できるかを改めて見直し整備することで、まちなか住宅の修景を促進します。



## ②空き店舗・空き家の修景の実施

本郷地域のまちなかにある空き店舗や空き家の修景を先導することで、起業者や出店者が本郷のまちなかに住みたくするような環境づくりに取り組みます。建物の修景を進めた上での賃貸や売買とすることで、アピール力を高めます。



人が集える空間への空き店舗の修景と活用の促進

### 【実施イメージ：活用可能な空き家・空き店舗の修景】

まちとつながる店舗スペース 沿道に休憩できるような空間を整備



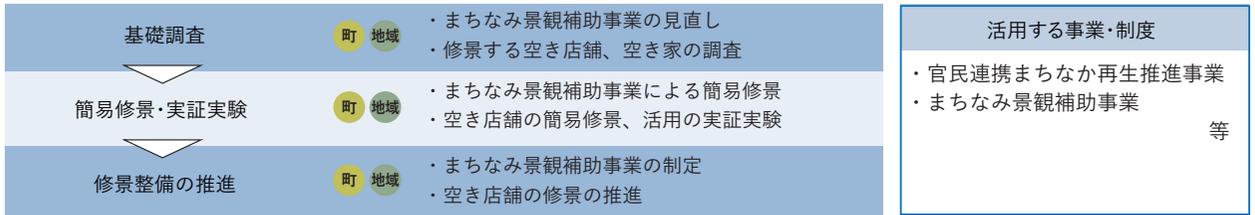
## 4. 事業イメージ

### ◆空き店舗の修景

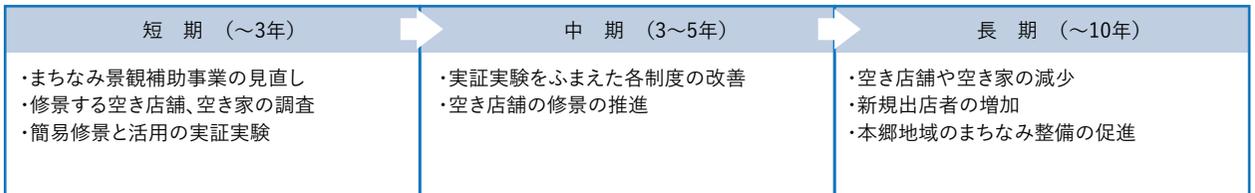
1軒だけではなく隣の空き家や向かいの空き家等も一緒に活用を促すなど、相乗効果を高めていく。



## 5. 事業スキーム



## 6. スケジュール



## 重点事業Ⅱ-1. 本郷の「食」発掘プロジェクト

### 1. 背景と目的

協議会やアンケートからも「観光に来た人が食事をする場所が不足している」「地域住民にとっても食事をする場所がなく不便」「もっと本郷の美味しいものを売り出したい」といった意見が多くみられるように、本郷地域の課題の一つである「食」について、チャレンジキッチンを導入し新規出店者を誘導するとともに、食べ歩きフードやお土産の開発により本郷の食のPRに取り組みます。すでにある本郷の美味しい農産物、特産品、名物を発信しつつ、新たな飲食店を支援することで、本郷地域の食の充実を目指します。

### 2. 対象範囲



### 3. 実施内容

#### ① 本郷の食の発掘の実施

本郷の農家と連携し、野菜、果物、米などの本郷地域の美味しい食材や郷土料理など、本郷地域ならではの「食」を調査しPRします。また、本郷地域の飲食店と連携し、まちあるきをしながら食べられる食べ歩きフードやお土産などの検討に取り組みます。

#### ② 飲食店復活！プロジェクト

協議会や各アンケートでも意見が多かった、「まちなかで食べるお店が少ない」という課題について、イベント時や常設の店舗など、本郷地域の「食」を提供できる空間や、「食」を買い物できる機会の検討に取り組みます。

## 4. 事業イメージ

### ◆本郷の飲食店と連携した食べ歩きフードやお土産の開発



出典：たびら



出典：RETRIP



つめっこやきの復活



出典：じゃらんネット



出典：JAグループ



出典：misatono

### ◆窯の美里いわたてへのチャレンジキッチンの設置（重点事業II-4と関連）

窯の美里いわたて2階（飲食店運営時の様子）

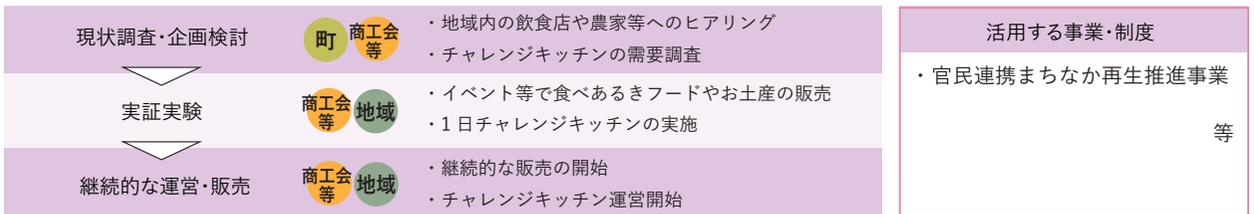


飲食店の開業者や、店舗を持たない料理人へレンタル

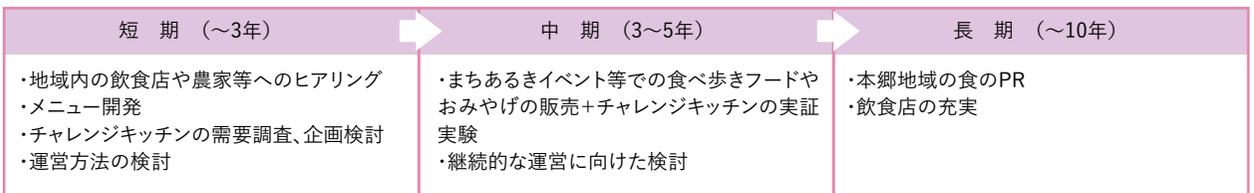


飲食店の開業を目指す人や、新しいメニュー・ビジネスモデルを試したい事業者が、低コストで短期間に飲食業を試行できる場を提供する仕組み。実際に店舗で営業を行うことで、商品の反応や運営方法を試すことが可能。

## 5. 事業スキーム



## 6. スケジュール



## 重点事業Ⅱ-2. まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト

### 1. 背景と目的

会津美里町において、住民が本郷地域での暮らし・学びを充実させ、その魅力を発信し、地域活性化の拠点となることを目的として、「旧本郷第一小学校」の跡地利用が検討されています。本基本計画と跡地利用事業との整合性や連携を図ることで、本郷地域のまちなか賑わいづくりを進めます。

### 2. 対象範囲



### 3. 実施内容

#### ①ポケットパークや水路等の活用

本郷地域のまちなかに点在しているポケットパークや水路などについて、住民や来訪者の憩いの場として活用する実証実験等を行いながら、よりよい活用方法の検討に取り組みます。せと市や向羽黒山城まつりなど地域内でのイベント時のサブ会場として、食べ歩きフードの販売や休憩場所としての活用を検討します。

#### ②旧本郷第一小学校跡地利用の検討

協議会やアンケート等による跡地利用に対する住民ニーズの把握と、本基本計画との整合性・連携に取り組みます。

#### 【旧本郷第一小学校跡地活用方針】

旧本郷第一小学校跡地活用検討会の跡地活用方針の位置づけとして、住民が本郷での暮らし・学びを充実させ、その魅力を発信し、地域活性化の拠点となることを目的として、以下の3つの理念を提案する。

- 本郷地区に賑わいを創出するための場所
- コミュニティを形成することができる場所
- 子どもが自由に遊べる場所

## 4. 参考資料

### ◆旧本郷第一小学校跡地 活用イメージ

旧本郷第一小学校跡地では、跡地活用に向けてさまざまな取組みが実施されています。

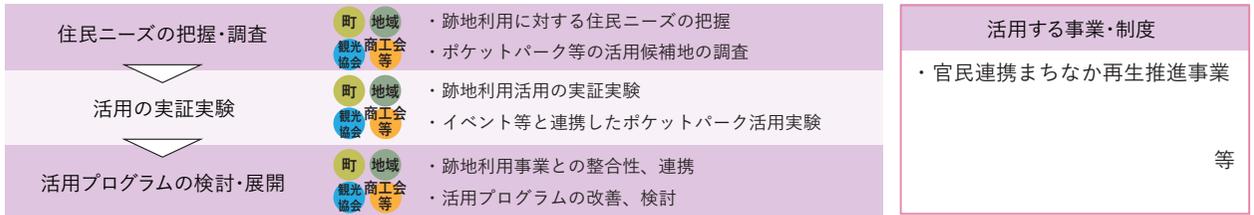
#### Hongo Park Fest



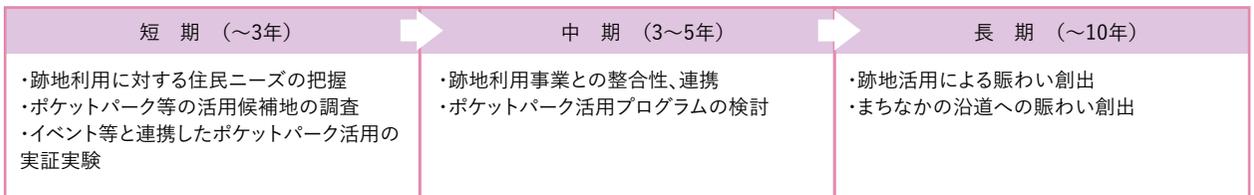
#### (仮称) 本郷パークであそぼう！



## 5. 事業スキーム



## 6. スケジュール



## 重点事業Ⅱ-3. なんて素敵なまちなんだ！再認識プロジェクト

### 1. 背景と目的

静かで雰囲気がよく暮らすのに便利な立地であるところ、本郷焼があることで手仕事の良さや誇りが感じられるところ、教育環境が充実していて子育てしやすいところ、などの本郷地域の魅力を活かした「本郷焼を取り入れた暮らしの普及にむけた事業」と「本郷地域に滞在して過ごしてもらうための宿泊事業」に取り組みます。

本事業に取り組むことによって、本郷地域の魅力を来訪者に感じてもらうとともに、住民自身が再認識できる機会として推進します。

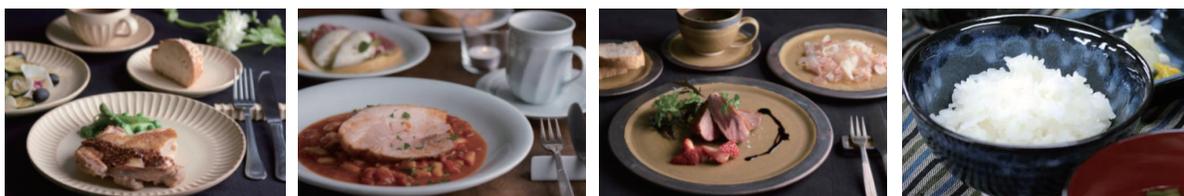
### 2. 対象範囲



### 3. 実施内容

#### ①本郷焼でおうちごはんプロジェクト(Ⅱ-1と関連)

「日常の食事において本郷焼を活用して食事をする」ことを普及させるため、各料理に合う本郷焼を示したり、本郷焼に料理を盛り付けて試食する実証実験を行うなど、本郷焼を手に取りやすくするための取り組みを推進します。



#### ②本郷焼体験プログラムとセットとした宿泊スペースの整備

まちなかの空き家を活用し、宿泊スペースを整備することで、本郷地域のまちなかで滞在型の観光の推進に取り組みます。宿泊者限定の本郷焼の特別体験プログラムを楽しんでもらうとともに、向羽黒山城跡や本郷地域のまちなみ等、まちあるきを楽しむなど、ゆっくりと滞在して本郷地域の魅力を感じてもらい新しい観光を推進します。

##### 【事業者との連携・支援による展開】

- ・例1：空き家を活用した民泊  
→本郷地域の空き家を宿として活用する（民泊新法）
- ・例2：1棟貸しゲストハウス  
→ローカル食材を使った食事の提供、  
宿泊者限定の体験プログラム（本郷焼特別体験ツアー）とセットにする

## 4. 事業イメージ

### ◆陶泊（兵庫県丹波篠山市）

2024年の春より開始の「陶泊」。焼き物と宿泊を組み合わせたこのプログラムは、丹波焼の魅力を余すことなく体験でき、地域活性化と持続可能な未来を見据えた新しいツーリズムの形。陶工の自宅を宿泊施設に改修し、職人の手仕事や里の空気、文化なども味わう滞在型旅行。若手陶工たちによるツアーガイドとして窯元巡りなど地域内をめぐりも。



出典：陶泊 HP

月に1度、1組限定。

朝は丹波焼の器で楽しむ  
朝食から始まる

主催・運営  
丹波立杭陶磁器協同組合  
トランクデザイン株式会社  
ミテモ株式会社  
一般社団法人 Satoyakuba  
一般社団法人ウイズささやま  
合同会社 gyoninben



### 本郷地域での展開に向けた特徴

・単なる買い物ではなく、文化や物語に触れる体験のための宿泊事業

・地域のさまざまな人の連携による運営

### ◆嬉野 八十八 やどや（佐賀県嬉野市）

地元の茶農家が専属茶師として、茶の文化や歴史、茶の淹れ方、味わい方などを踏まえて丁寧にお茶を淹れてくれる。特別感のあるサービスで地域の魅力を伝え、体験を目的とした来訪者を取り込む仕掛けづくり。



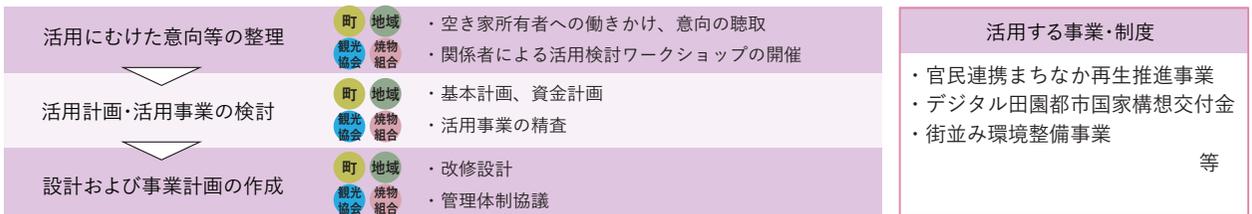
ティーセレモニールーム



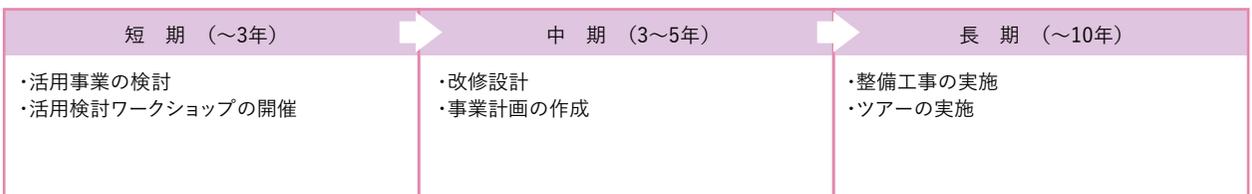
出典：嬉野 八十八 やどや 公式 HP

キッズルーム・子供茶室「お茶の子さいさい」

## 5. 事業スキーム



## 6. スケジュール



## 重点事業Ⅱ-4. 向羽黒山城もすごいぞ！プロジェクト

### 1. 背景と目的

会津美里町において「本郷インフォメーションセンター」「窯の美里いわて」「向羽黒山城跡整備資料室」の3機能を連携させた効果的な運用を推進し、会津美里町全体の文化観光価値を高める、施設改変事業が検討されています。本基本計画と文化施設の改変事業との整合性や連携を図ることで、本郷地域のまちなか賑わいづくりを進めます。

### 2. 対象範囲



いわて1階 現況



本郷インフォ1階 現況



### 3. 実施内容

本郷焼と、本郷焼だけではない地域の魅力を伝える施設を目指し、協議会やアンケート等による文化施設に対する住民ニーズの把握と、官民連携による施設運営の検討に取り組みます。

#### 【文化施設の改変事業】

- ・施設間の役割分担と補完的活用の強化
- ・来訪者サービス向上と周遊促進の仕組み構築
- ・地域情報発信機能の充実と観光拠点化
- ・資料・展示物の適正配置と保管環境の整備

#### 【対象施設の現状一覧】

施設名	構造	建築年	延床面積	現状と計画
向羽黒山城跡整備資料室	鉄骨造 2階建	昭和38年	262.17㎡	老朽化により 令和9年度解体見込
本郷インフォメーションセンター	木造 2階建	平成16年	192.95㎡	後年度に 大規模改修見込
窯の美里 いわて	木造 2階建	平成21年	351.85㎡	2階のテナントが 撤退する見込

※ 向羽黒山城跡整備資料室は1階:展示室・事務室、2階:歴史資料・お茶会商品保管所として利用

文化観光施設の活用計画(案)

#### 本郷インフォメーションセンターの現状と計画

施設の現状

- 構造: 木造2階建
- 建築年: 平成16年
- 延床面積: 192.95㎡
- 利用状況: 1階:お茶会体験棟  
2階:お茶会体験スペース(ガイダンス機能)

改修計画と将来方針

- 施設改修**  
利用促進の環境整備  
後年度において大規模改修
- 機能移設**  
2階ガイダンス機能を  
窯の美里いわてへ移設
- 活用強化**  
展示広場イベント拡充  
補助事業活用促進

令和7年9月

文化観光施設の活用計画(案)

#### 今後のスケジュール・まとめ

実施期間: 令和7年度～令和12年度(6年間)

- R7年度: 各種計画策定開始
- R9年度: 整備資料室解体
- R9年3月: 窯の美里契約満了
- R10-12: 施設整備継続

産業振興課: インフォメーションセンター改修

生涯学習課: 向羽黒山城跡資料室解体  
保存活用地域計画策定  
ガイダンス施設整備

観光協会: お茶会器具の備品整理  
ガイダンス施設の運営

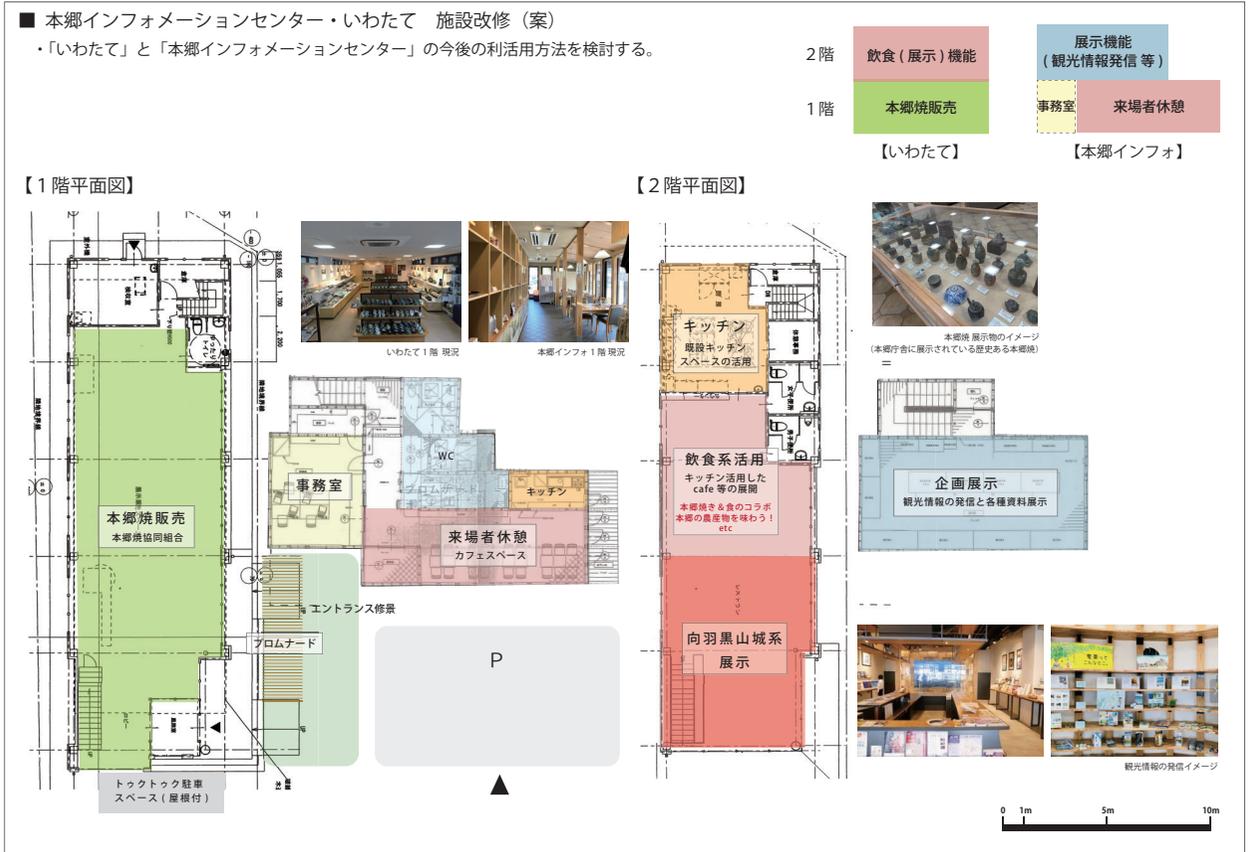
全体戦略: 3施設連携による効率的運用・官民一体のエリア運営・地域資源活用による賑わい創出

令和7年9月

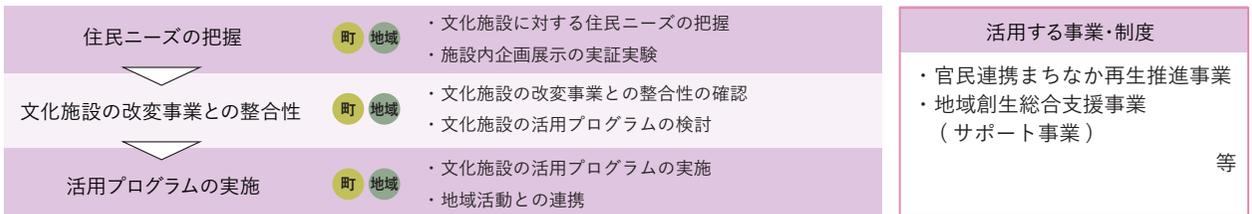
## 4. 事業イメージ

本郷インフォメーションセンターと窯の美里いわたてについて、下記のような改修計画を想定しています。

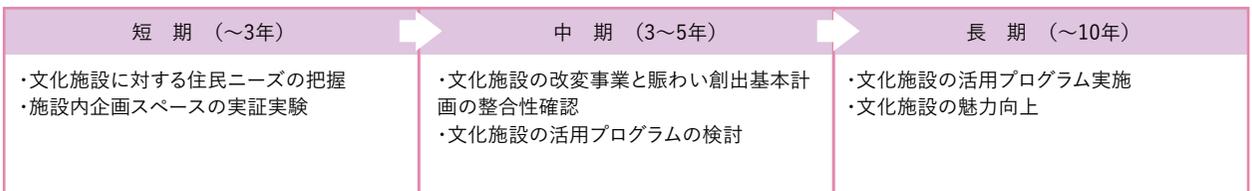
- ・1階にエントランス、プロムナード整備
- ・いわたて2階にチャレンジキッチンスペースを整備（事業II-1と関連）
- ・本郷インフォメーションセンター2階に展示スペースを確保



## 5. 事業スキーム



## 6. スケジュール



### 重点事業Ⅲ- 1. 本郷地域の魅力を伝えるプロジェクト

#### 1. 背景と目的

本郷地域においてはホームページや SNS など様々な情報発信に取り組む一方で、外国人観光客の急増によるインバウンド対応や、「東北最古の焼き物の町」のさらなる PR が求められています。インバウンド対応、周辺市町村における PR 強化、まちなか周遊のための仕掛けづくり等に取り組むことで、多角的に本郷地域の魅力を発信し、本郷地域の認知度の向上や、来訪者・移住者などの交流人口の増加を目指します。

#### 2. 対象範囲



#### 3. 実施内容

##### ①インバウンド対応

外国人観光客の増加に伴い、外国人向けのパンフレットやホームページ、まちなかのサインの作成など、インバウンド対応がなされていない箇所について対応します。

##### ②周辺市町村イベントでの本郷地域の PR 強化

周辺地域へ趣きイベント等に参加して、直接本郷地域の PR を行います。アンケートなどの調査より、本郷地域への来訪者の観光ルートとして前後に大内宿や会津若松市内をめぐる傾向がみられていることから、それらの地域での出張販売等に取り組むことで、本郷焼の PR 強化とともに観光ルートの強化を図ります。

##### ③「東北最古の焼き物の町」PR とまちなか周遊の強化

本郷地域の大きな特徴の一つである「東北最古の焼き物の町」ですが、アンケートより知名度が低い結果がみられた現状も踏まえ、窯元等と連携したまちなか周遊のための仕掛けづくりに取り組むことで、PR の強化を図ります。

## 4. 事業イメージ

### ◆QRコードによるまちあるき：事例（南会津町田島地域）

「観光 QR ガイド（飲食・見どころマップ）」を作成し、来訪者に対しておすすめの飲食店や店舗、見どころなどの各種情報などを発信する事業。田島まちなかエリアの飲食店や小売店、観光スポットを掲載、GPS 連動のマップ上に現在地とスポットが表示される。



#### 本郷地域の魅力を QR コードで発信 + 情報発信のインバウンド対応

##### 【本郷地域での QR コード設置イメージ】

- ・各窯元：買い物をしながら、窯元の特徴や、料理の盛り付けイメージなどを見る
- ・向羽黒山城跡：その場を実際に歩きながら、歴史や背景を学ぶ
- ・飲食店：そのお店で食べることのできる料理や、買うことのできるお土産を見る

##### 【QR コード活用】

- ・スタンプラリー等を実施し、まち歩きを誘う取り組みを進める

### ◆モデルルートの検討（重点事業Ⅲ-2 と連携）

只見線ポータルサイトの駅からはじまる散策コース（日帰りコース）会津本郷駅コース

13:05 会津若松駅 発
只見線 約13分
13:18 会津本郷駅 着
徒歩 約20分
13:40 本郷インフォメーションセンター
見学・買い物 約30分、並び待ち 約60分、徒歩 約20分
15:10 陶磁器会館
見学 約30分、徒歩 約20分
15:40 瀬戸町通り散策
窯元見学など散策しながら 約80分
17:06 会津本郷駅 発

### ▶▶▶ 充実

周辺観光との連携やまちなか周遊の推進により窯元めぐり等も活発化。  
→ 本郷焼の PR 強化

#### 周辺観光と連携したモデルルートの検討

- ・大内宿や会津若松をふくめた観光ルート
- ・町内の3地区をふくめた観光ルート
- ・自家用車での観光者にむけたドライブルート
- ・トゥクトゥクレンタルツアー
- ・DC や年金ツアーと連携したツアープログラム

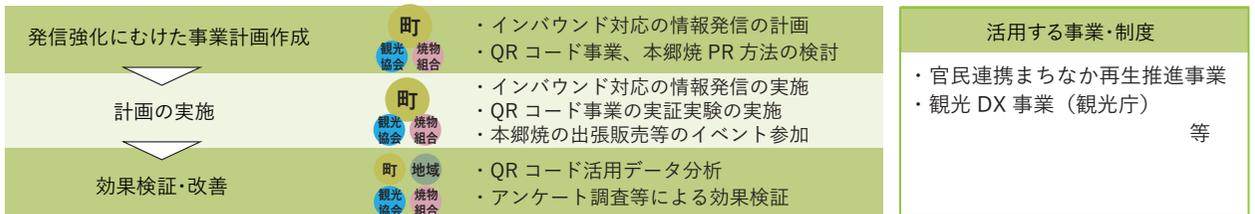
#### 本郷地域まちなかのエリアを楽しむルートの検討

- ・只見線利用者にむけた、駅舎からの観光ルート
- ・本郷地域のまちなかを周遊するまち歩きルート
- ・音声案内ナビなどによるトゥクトゥクルート

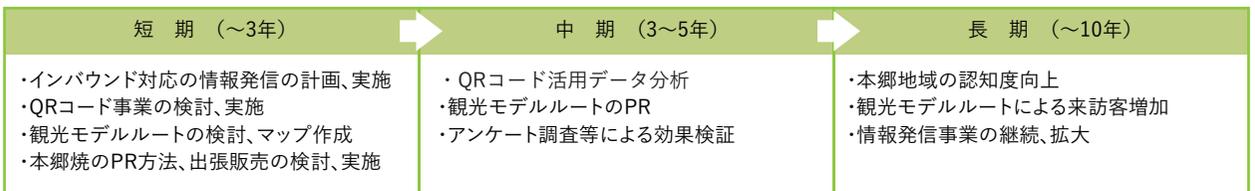


トゥクトゥクレンタル音声案内ナビイメージ

## 5. 事業スキーム



## 6. スケジュール

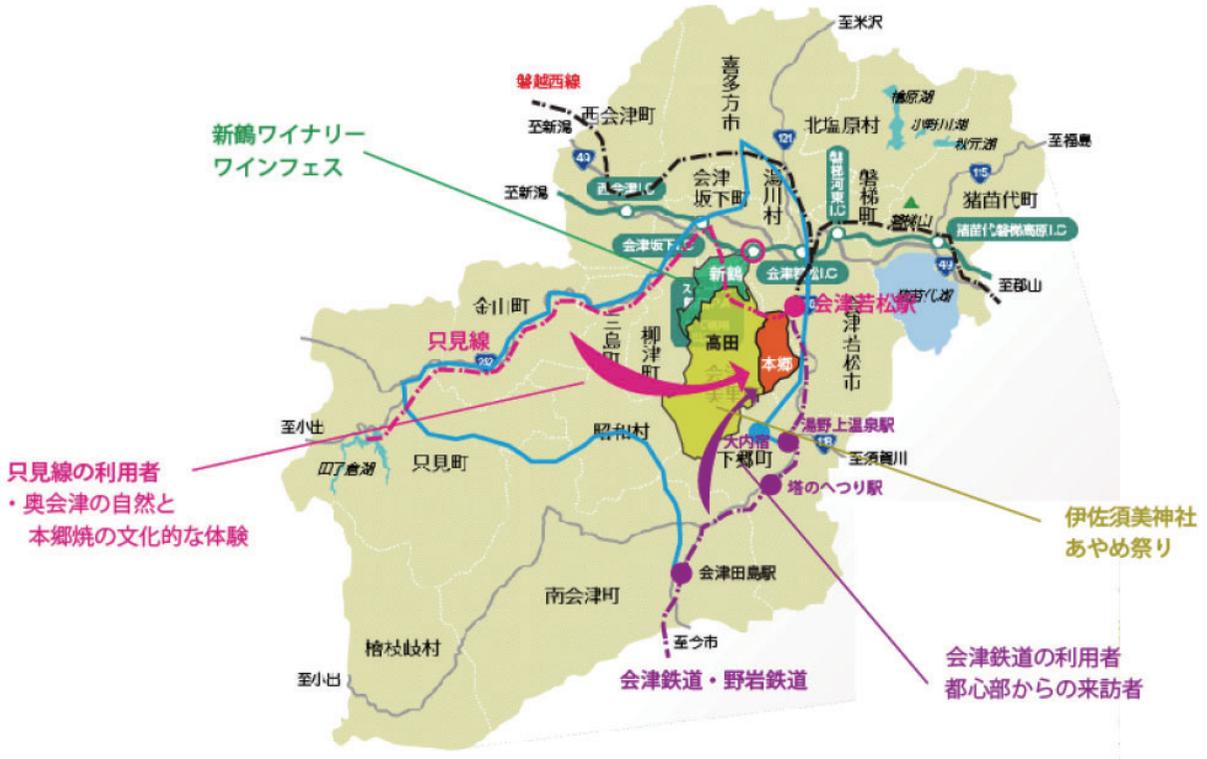


## 重点事業Ⅲ-2. 只見線や周辺観光と連携した、まちなか誘導プロジェクト

### 1. 背景と目的

町内の高田・新鶴地域との連携や、只見線、会津鉄道、「大内宿」といった奥会津の魅力ある地域との連携を強め、広がりのあるまちなか賑わい創出、複合的な魅力の発信につなげます。広域的に見た立地特性をいかしたまちなか誘導プロジェクトに取り組みます。

### 2. 対象範囲



### 3. 実施内容

#### ① 会津本郷駅舎一帯のまちなかのエンタランスとしての魅力強化（JR東日本スタートアップ事業の活用等）

JR 東日本スタートアップ事業を活用しながら、只見線の会津本郷駅舎の魅力強化を図ることで、本郷地域の玄関口としての機能強化に取り組みます。会津本郷駅と本郷地域まちなかをつなぐトウクトウ事業や記名サインプロジェクト等も推進します。



JR 東日本スタートアップ事業：出資対象

#### ② 周辺地域とのモデルルート創出やイベント協働の検討

会津美里町内の高田・新鶴地域との協働や、会津若松市や大内宿など町外の周辺観光との連携するとともに、ドライブルートや只見線などを活用した観光モデルルートの検討に取り組みます。



DC キャンペーン

#### ③ 会津信用金庫の年金ツアーや DC 等との連携

会津信用金庫のツアーや、ふくしまディスティネーションキャンペーン（2026.4.1～6.30）など、様々な取り組みと積極的な連携を図り、本郷地域への来訪者増加を目指します。

会津信用金庫年金ツアー

## 4. 事業イメージ

### ◆駅舎の利活用：事例（只見線 会津柳津駅）

会津本郷駅の単線線路の風景は、見どころのひとつでもあります。JRから駅舎の無償譲渡を受けた上で、駅舎内にカフェスペースを整備するなど、待ち時間を楽しんだり、地域の賑わいづくりに活用することを検討します。



### ◆会津本郷駅からまちなかへ誘う～訪れたい・歩きたい、名前を残そう！サインプロジェクト～

かつての桜並木のように、会津本郷駅と本郷地域まちなかを視覚的につなげ、まちなかへ誘う仕掛けとして、道中へのサイン行灯や陶板プレートなどの設置、一部舗装の修景などを検討します。

プレートや舗装には、記名サインを残せるオーナー制度を試みることで、修景費用の確保や訪れる動機づくりとすることにもつなげていきます。

#### 参考事例

#### ・NPO 法人日中線しだれ桜プロジェクト（喜多方市）

多くの人にプロジェクトに参加してもらうためのオーナー募集制度  
ひとことメッセージと名前を添えたプレートを木に掲示できる。

<しだれ桜の単価> 個人・団体：50,000円 企業：70,000円

#### ★①植樹と植樹後の病虫対策・施肥・剪定などの維持管理経費

#### ②オーナーのメッセージプレート（銘板）の掲示

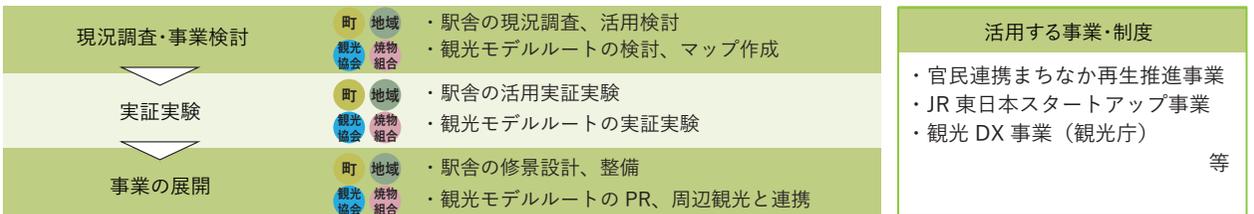
オーナーの名前、「おもい」や「伝えたい事」等記載

#### ②植樹祭への参加 等

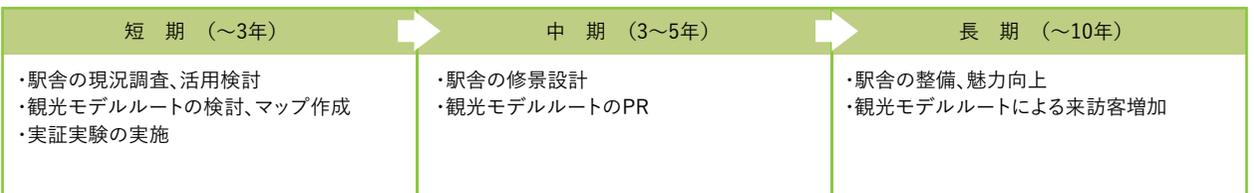
- ・遊歩道を舗装するレンガに、名前を刻印。費用はレンガ1個あたり3800円でレンガ舗装の費用としている。（群馬県前橋市広瀬川沿い遊歩道）



## 5. 事業スキーム



## 6. スケジュール



# まちなか賑わい創出全体将来計画図

会津本郷駅

Ⅲ-2 只見線活用 + 会津本郷駅の魅力強化  
本郷駅からトウクトウクでまちなかへ

Ⅱ-3 空き店舗活用  
民泊やシェアハウス等

まちなみ景観づくり重点エリア  
I-1 灯りとサインのみちづくり  
I-2 町中に本郷焼いっぱいプロジェクト

会津高田 - 会津本郷線

宗像真弓

旧陶磁器会館活用

商工会館

陶房彩里

流紋焼

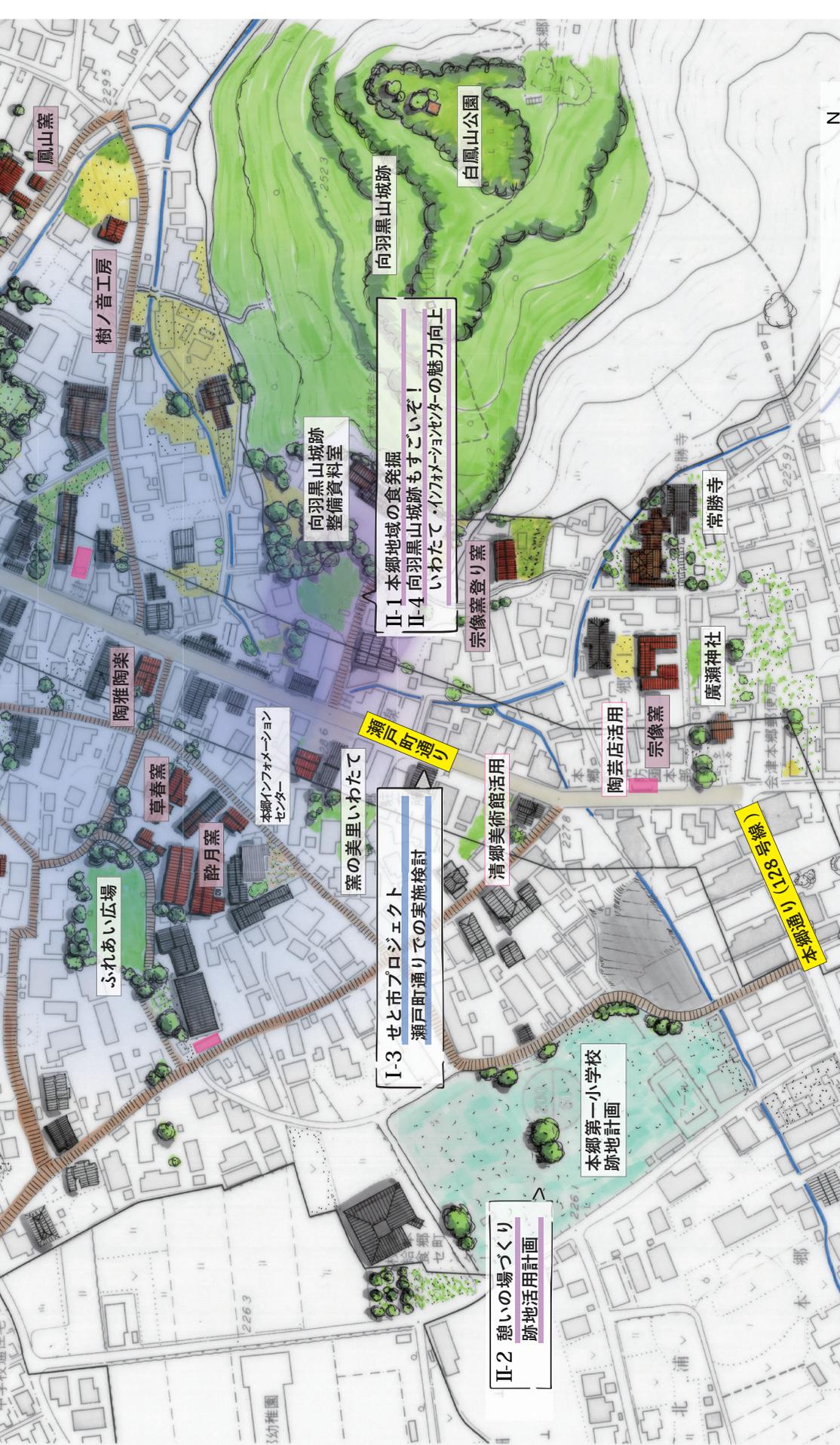
閑山窯

かやの窯

水車

COBACO

富三窯



I-4 住みたくなる・出店したくなる  
空き家の利活用

空き店舗活用検討箇所

II-1 本郷地域の食発掘  
II-4 向羽黒山城跡もすごいぞ！  
いわたて・インフォメーションセンターの魅力向上

I-3 セと市プロジェクト  
瀬戸町通りでの実施検討

II-2 憩いの場づくり  
跡地活用計画

■ 令和7年度事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月
■ 未来ビジョンの策定					
・ まちなか課題と魅力の整理			←————→		
・ まちづくり基本的戦略の設定					←————
・ まちづくり重点事業の設定					←————
・ 実証実験の実施			あやめ祭りアンケート	せと市アンケート	
・ 実績報告					
■ エリアプラットフォームの運営準備					
■ 本郷地域まちなか賑わい創出基本計画協議会			第1回(6/19)		

■ 長期事業スケジュール（短期3か年分スケジュール）

	令和8年度															
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
■ 未来ビジョンの策定	-----↑-----												←————			
■ 未来ビジョンの実現に向けて																
■ 社会実験の実施	←————→												←————			
■ エリアプラットフォームの設立・運営	事業計画準備 ⇔									エリアプラットフォームの設立 ●			事業計画準備 ⇔			
■ 実績報告																
■ 本郷エリアプラットフォーム準備会・協議会	●					●					●			●		
■ 文化施設の改変事業	各施設計画策定															



基本方針	基本的戦略	施策（重点事業）
<p style="writing-mode: vertical-rl; color: #4F81BD;">Ⅰ まちなみづくり</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; color: #4F81BD;">「東北最古の焼き物の町」 に向けたまちなみづくり</p>	<p style="text-align: center;">「東北最古の焼き物の町」を誇りに思うまちなみづくり</p>	<p>Ⅰ-1 本郷焼でつなぐ、灯りとサインのみちづくりプロジェクト</p> <p>Ⅰ-2 みんなで作ろう！町中に本郷焼いっぱいプロジェクト</p> <p>Ⅰ-3 せと市プロジェクト</p> <p>Ⅰ-4 住みたくなる・出店したくなるまちなみづくり</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; color: #C85A5A;">Ⅱ 魅力づくり</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; color: #C85A5A;">暮らしを楽しくするまちなみづくり</p>	<p style="text-align: center;">まちなかの魅力向上に向けたコンテンツづくり</p>	<p>Ⅱ-1 本郷地域の「食」発掘プロジェクト</p> <p>Ⅱ-2 まちなか周遊 憩いの場づくりプロジェクト</p> <p>Ⅱ-3 なんて素敵なまちなんだ！再確認プロジェクト</p> <p>Ⅱ-4 向羽黒山城跡もすごいぞ！プロジェクト</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; color: #709A5A;">Ⅲ しくみづくり</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; color: #709A5A;">広くつながっていきまちなみづくり</p>	<p style="text-align: center;">情報発信の仕組みづくり</p> <p style="text-align: center;">いろんな魅力・周辺地域と連携したにぎわいづくり</p>	<p>Ⅲ-1 本郷地域の魅力を伝えるプロジェクト</p> <p>Ⅲ-2 只見線や周辺観光と連携した、まちなか誘導プロジェクト</p>

実施体制：事業主体 ●・連携 ○							R8年度 スタート アップ 事業	事業スケジュール（案）					
会津美里 町	焼物 組合	商工会	観光 協会	町民	民間 企業等	短期		中期	長期				
●	●	○	○	○	○	★	●	→	→	→	→	→	
							●	→	→	→	→	→	
○	●		○	○	○	★	●	→	→	→	→	→	
●	○	○		○	●		●	→	→	→	→	→	
○	●		○	○	●	★	●	→	→	→	→	→	
●	○			○	○		●	→	→	→	→	→	
○	○	○	○	○	●		●	→	→	→	→	→	
●	○				○	★	●	→	→	→	→	→	
●	●	○	●			★	●	→	→	→	→	→	
○	●	○	●	○	●	★	●	→	→	→	→	→	

# 参考編 まちなかの未来に向けて

## 本郷まちなかエリアプラットフォーム（仮称）の設立に向けて

本計画は、今後も官と民が共に話し合い活動しながら、都度更新してつくりあげていきます。

「誰がやるの?」「誰かがやるだろう」ではなく、

官民連携で足並み揃えて一体となって取り組み、運営まで担うことで、

まちなかのにぎわい充実の実現に向けて取り組みを推進していきます。

そのための場として、今後「本郷まちなかエリアプラットフォーム」の設立を目指していきます。

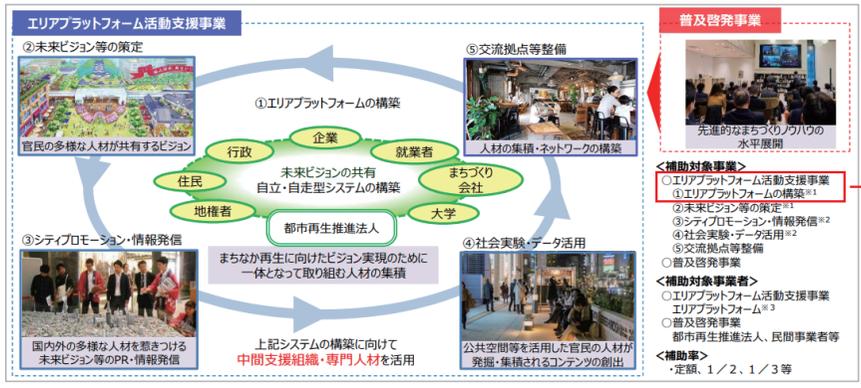
### 関連事業 【令和8年度官民連携まちなか再生推進事業】 国土交通省都市局

#### 官民連携まちなか再生推進事業

令和3年度予算 5.1億円  
(対前年度比1.02)

官民の様々な人材が集積するエリアプラットフォームの構築やエリアの将来像を明確にした未来ビジョンの策定、ビジョンを実現するための自立・自走型システムの構築に向けた取組を総合的に支援し、多様な人材の集積や投資を惹きつける都市の魅力・国際競争力の強化を図る。 【令和2年度創設】

#### 未来ビジョン策定とビジョン実現のための自立・自走型システムの構築への支援



## エリアプラットフォームについて

エリアの未来ビジョンを議論し、将来像を共有。

ビジョンに向かって、まちを動かしていく母体。

## 未来ビジョンについて

#### 記載事項

- 地域の特性の現況分析**  
都市の魅力や国際競争力を備えた都市を構築するため、現状の**エリアの魅力（強み）**や課題を抽出・分析。
- 地域の特性を踏まえた目指す姿**  
内外の多様な人材に対し、魅力的でわかりやすい**ビジュアル**により、エリアの将来像を示す。
- 目指す姿に向けた施策と役割分担**  
まちなかの将来像を実現するための方針や施策、**実施体制（役割分担）**を記載。
- 目指す姿にむけたロードマップ**  
まちなかの将来像を実現するため、**各段階ごとの取組の内容**等を記載。

#### 記載のイメージ

○ビジュアルで示すエリアの将来像

○将来像を実現する方針・施策や主体

将来像	方針	施策	実施主体
目指す姿	①：○○	①-1：○○	都府法人
	①-2：○○	○○市	
	②：○○	②-1：○○	○○会社

○ロードマップ

短期 【R○～R○年度】	中期 【R○～R○年度】	長期 【R○～R○年度】
・具体的取組内容 ・定量目標 (ビジョンに基づく施策の実施)	・具体的取組内容 ・定量目標 (エリア内の民間投資 ○件等)	・具体的取組内容 ・定量目標 (エリア内の地価の改善 年度比○%)

会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画

会津美里町

# 会津美里町本郷地域まちなか賑わい創出基本計画

会津美里町

